1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	クレオパトラメロン20a、アムスメロン(ハウス)10a、イチゴ20a、水稻100a
自家労働	2人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用(1/2補助)

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				◎	—————	□□□							

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利子率
作業場	木・瓦	40 m ²	2,520,000	13	336,000	336,000	15	22,400	8	156,800	100	6,272
鳥取型低コストハウス	6m×50m	10.0 棟	10,920,000	40	4,368,000	2,184,000	10	218,400	5	3,276,000	20	26,208
トラクタ	25ps・4WD	1 台	3,067,900	13	409,053	409,053	7	58,436	4	175,309	20	1,402
ロータリ	160cm	1 台	440,000	13	58,667	58,667	7	8,381	4	25,143	20	201
管理機	3.7ps	1 台	248,600	40	99,440	99,440	7	14,206	4	42,618	100	1,705
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	280,390	30	84,117	84,117	7	12,017	4	36,050	100	1,442
灌水ポンプ	2.4ps	1 式	85,800	30	25,740	25,740	7	3,677	4	11,032	100	441
軽トラック	660cc	1 台	1,200,000	30	360,000	360,000	4	90,000	2	180,000	100	7,200
建物・構築物計			13,440,000		4,704,000	2,520,000		240,800		3,432,800		32,480
機械・器具計			5,322,690		1,037,017	1,037,017		186,717		470,151		12,392
合計			18,762,690		5,741,017	3,557,017		427,517		3,902,951		44,872

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
メロン	クレオパトラメロン	ハウス	2,300kg	砂畑、水田転換畑	20a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準		10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
定 植 準 備	2/下	堆肥 苦土セルカ2号 (粒) ミネラル宝素 (粒) 油粕 (粒) バイノ有機S (粒) グリーンセーフS 灌水チューブ クレマート乳剤 内トンネル支柱 内トンネル被覆 マルチ (古トンネル被覆)	1,000kg 60kg 60kg 40kg 60kg 550g 300ml 200本 333m 333m	軽トラック トラクタ ロータリ 管理機 動力噴霧機	○基肥全面散布。 ○耕耘。 ○畦つくり後、除草剤を散布し、灌水チューブを設置。 ○定植1週間前にはマルチ、トンネル被覆を行う。	1.0 2.0 1.0 0.5	2 1 2 2	6.0 7.0 20.0	ガソリン 2.2 軽油 9.0 ガソリン 4.0 ガソリン 0.5
定 植	3/上	ダイヤキャップ 接ぎ木苗	667枚 667本		○浅植とし、ダイヤキャップをかぶせる。		2	16.0	
温 度 管 理	3/上～6/上				○活着後はすみやかにダイヤキャップを除去する。		1	33.0	
灌 水	3/上～5/中			灌水ポンプ	○活着までは株元灌水。 ○着果確認直後は玉伸びをさせるためのタツプリ灌水をする。	12.0 12.0	1	24.0	ガソリン 24.0
摘心・整枝	3/中～4/上				○本葉4～5枚で摘芯。 ○揃った子づるを残し、20節程度で摘心。着果節位以上の孫づるは1葉残して摘心。先端2本程度の孫づるは放任し、本葉にのるまでに摘心する。		2	44.0	
交 配	4/中	蜜 蜂			○交配前から蜜蜂を導入しておく。		1	0.5	
摘果、シート敷き	4/下	メロンシート	2,668枚		○鶏卵大の頃に1つる1～2果残し、1株4果とする。摘果時には花卉を取り除く。 ○適時にシート敷きを行う。		2 2	12.0 12.0	
病害虫防除	3/中～5/下	ダイアジノン粒剤5 アクタラ粒剤5 バルケート水和剤 ロブラール水和剤 チェス顆粒水和剤 カンタスDF トリフミン水和剤 ウララDF アミスター207フロアブル アトマイヤー顆粒水和剤 パロックフロアブル	6kg 667g 300g 350g 70g 267g 67g 67g 200ml 20g 100ml	動力噴霧機	○菌核病、つる枯病、べと病、アブラムシ類、ハダニ類の発生に注意して防除を行う。	2.5	2	5.0	ガソリン 2.5
収穫、調製、出荷	5/下～6/上	ダンボール箱 キャップ	400箱 2,192枚	軽トラック	○着果後35日前後で収穫	5.0	2	43.0	ガソリン 11.0
後 片 付 け	6/上～						1	16.0	
合 計									
								238.5	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,322,500	生産量① : 2,300 kg 単価② : 575 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 :	
	主産物価額	0	生産量 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,322,500		
生産	種 苗 費	114,724		
	肥 料 費	28,605	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	26,805	"	
	諸 材 料 費	90,872	"	
	動力光熱費	11,454		
	農 具 費	21,007	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	42,960	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	6,732		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	213,758	別表のとおり	
	土地改良費	5,250		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	562,167		
費	販売費一般	出荷資材費	56,120	
	管理費	販 売 諸 費	120,452	
		諸税負担金	5,327	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	7,060	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	27,812	借入資本利率2%
		小計 (C)	216,770	
経 営 費 (D)	778,937	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	362,050	農 従 労 働 時 間 : 238.5 生産管理労働時間 40.0 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,140,987	主産物単位当たり 496 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	17,988	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	22,436	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,420			
全算入生産費 (H)	1,184,831	生産物単位当たり 515 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	543,563	時間当たり 1,952 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	41	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	137,669	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	499,719	時間当たり 1,794 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	181,513	注) (M) = (I) -⑧		